

1月のおたより

あけましておめでとうございます。2023年は元日から快晴に恵まれ、清々しい新年を迎えることができました。帰省客が元旦の夜にしか揃わないので、わがやの新年の祝膳は夜にすることになっていました。もともと、正月3日は、主婦業免除の日と聞いていたので、これまでは忠実にそれに従い元日は何もせず「ゆた〜っと」過ごしていました。(本来は、神様を迎えている正月だから、物音をたてたり、騒がしくしたりせず、台所で煮炊きするのを慎むという意味合いなのだそうですよ。)しかし今年は、年末の荒れた天気から一変、あまりにも穏やかな晴天に思わず体が反応しました。朝早くから洗濯物を竿いっぱい広げ、庭を掃除し、野菜おこわを蒸し、いつもとちがった元日を過ごしました。ただ玄関だけは「なけなしの福」が出て行ってしまわないように、掃き出すのは我慢しましたけどね。

さて今年卯年。「うさぎ」と聞くと、私はすぐに『いなばの白うさぎ』のお話が頭に浮かびます。皆さんは、

♪ おおきな袋をかたにかけ 大黒さまがきかかると
ここにいなばの白うさぎ 皮をむかれて赤はだか ♪

という歌をご存知でしょうか。これは「大黒さま」という題名で、明治38年「尋常小学校の唱歌 第二学年 上」に掲載された文部省唱歌なのですが『いなばの白うさぎ』はこの歌の前説のお話なのです。なぜ、うさぎが皮をむかれて赤はだかになったのかがわかります。大黒さまに教えられた通り、川の水でしっかり体を洗ってがまの穂綿にくるまっているうちに、傷が癒えてもと通りの白うさぎにもどるといってお話で、その後うさぎは村の人達にもその治療法を伝えたので、人々に感謝され今でも皮ふ病、傷病の神様として祭られているそうですよ。

ところで「人は生まれた年の干支に似る」とよくいわれます。うさぎ年の人は「優しく、知恵があり、人から信頼される」ということです。うさぎ年ではありませんが私もあやかって、人に優しく知恵をもって互いの信頼関係を築いていきたいものだと思います。考えてみると、世の中不安だらけです。今年こそ世界に穏やかな日常がもどってきますように、人間の英知で困難を克服していけますように、願わずにはられません。

今年も図書館のご利用、どうぞよろしくお祈りします。 【文・河浦図書館長】



----新着本紹介----

『中高生の悩みが軽くなる ヒント集めました。』
葉一/著
河出書房新社

『芦屋山手お道具迎賓館』
高殿 円/著
淡交社

『タタム』
みつい きなこ/さく・え ハリエット・ブランドル/作 中野泰志/総合監修
文芸社

『ペースメーカーってなんだろう?』
ハリエット・ブランドル/作 中野泰志/総合監修
文研出版

一般書

児童書・絵本

老害の壁	和田秀樹/著 エクスナレッジ
聞き書き世界のサッカー民	金井真紀/文と絵 カンゼン
家族が誰かを殺しても	阿部恭子/著 イースト・プレス
16タイプ別性格BOOK	キムソナ/著 世界文化ブックス
家政婦金さんのドラマみたいな体験日記	石川金/著 小栗左多里/イラスト 幻冬舎
オタク六法	小林航太/著 KADOKAWA
反戦の書を読む 戦争を根絶するために	河村義人/著 垣内出版
ホットケーキミックスの絶品おやつ	ムラヨシマサユキ 黒木優子/著 主婦と生活社
ポテトとシェイクの恋のあと	神戸遙真/著 講談社
えんぴつはだまって	あんずゆき/作 たごもりのりこ/絵 文溪堂
ラッキーカレー	シゲタサヤカ/作 小学館
地図でわかる世界の戦争・紛争 2	小川浩之/監修 汐文社
わたしはどこでしょう?絵さがし日本のおもちゃ	藤川智子/作 中村浩訳 橋本永興/監修 講談社
ゆきおんな	いもとよこ/文・絵 金の星社
ドラえもん探検ワールド本の歴史と未来	藤子・F・不二雄/まんが 小学館
おうさまのまえでみぎむけーみぎ!	柏原佳世子/作 KADOKAWA
カメラにうつらなかった真実 3人の写真家が見た日系人収容所	エリザベス・パートリッジ/文 ローレン・タマキ/絵 松波佐知子/訳 徳間書店

----今月の展示----



科学道 100冊 2022

今年も河浦図書館から巡回展示スタートします。
ブックレットもありますので自由にお持ち帰りください。
2月からは牛深図書館での展示です。

**【中央・河浦図書館】図書館『なぞ解き』イベント
「ひゃっか王からの挑戦状」**

『総合百科事典ポプラディア 第三版』や図書館にかくされたヒントをてがかりに問題『図書館にかくされた宝物をさがせ!編』を解くと、すてきな「ひゃっか王グッズ」がもらえます。

2023年1月6日(金)~1月29日(日)の図書館開館日
午前10時~午後3時のあいだ

【場所】天草市立中央図書館・河浦図書館
【対象】天草市の小学生(1.2年生は保護者の手助けが必要)

事前申し込みはいりません。
えんぴつ、けしゴム持ってきてね!

※「ひゃっか王グッズ」がなくなりしだい終了します。



2022年7月~12月【下半期】河浦図書館所蔵で貸出しが多かった本

『うちの3姉妹』シリーズ 松本ぷりっつ/著 2006~ 主婦の友社	『捨てることから始まる』 瀬戸内寂聴/著 2022.6 祥伝社
『同志少女よ、敵を撃て』 逢坂冬馬/著 2021.11 書肆侃侃房	『棘の家』 中山七里/著 2022.5 KADOKAWA
『隠密船頭』 稲葉稔/著 2019.1 光文社	『母性』 湊かなえ/著 2012.10 新潮社
『マスカレード・ゲーム』 東野圭吾/著 2022.4 集英社	『夜に星を放つ』 窪美澄/著 2022.5 文藝春秋
『蹴れ、彦五郎』 今村翔吾/著 2022.7 祥伝社	『妻は他人だから夫婦は面白い』 さぐくちけいすけ/著 2017.11 KADOKAWA
『地球、この複雑なる惑星に暮らすこと』 ヤマザキマリ/著 養老孟司/著 2022.5 祥伝社	
『おいしいごはんが食べられますように』 高瀬隼子/著 2022.3 講談社	

いるか号巡回	2月日程	大江出張所 みんなの家・ひだまり	
宮野河内	8日・22日 (水)	下田	9日(木) 14日(火)
富津・新合	15日(水)	上河内	21日(火)
一町田	21日(火)	大江・高浜	16日(木)
社協・桜里・古江	28日(火)	福連木・宮地岳	28日(火)
河浦小	15日・22日 (水)	天草小	16日・21日 (木)(火)
河浦中	8日(水)	天草中	9日(木)

※天候状態によっては巡回を中止することがありますので、あらかじめご了承ください。